



認知症サポーターキャラバン



杉之下真由美

皆さまお元気ですか？  
今回は文字が多くなりましたが、ぜひ最後まで  
ご一読ください！

## ロバの会「認知症勉強会」を開催！

ロバの会主催の認知症サポーター養成講座では、参加者から、病院を受診することに関しての悩みも聞かれ、会では、病院ではどんな時に受診してほしいのだろうか、どのような検査をしてくれるのだろうかなど話合いました。地域包括支援センター、町立下川病院院長さんを通じて、片野院長先生から直接お話が聞けることになり、勉強会を行うことができました。参加者から聞きたいことや質問も交えて、有意義な時間となりました。今回はその内容をご紹介します。



### 院長からのごあいさつ（抜粋）

日ごろから認知症の方々に対する取り組み、ありがとうございます。私たち町立下川病院は、町の方々の身近な主治医として、医療・看護に携わらせていただいています。医師二人とも「認知症サポート医」の資格を取得し、認知症の方々に対しても診察・処方をしています。この度は、勉強会の質問をいただきお答えいたします。

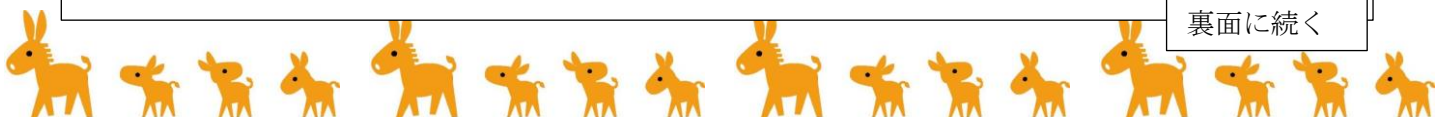
#### 質問 1 認知症に関する受診の目安はありますか？

回答 認知症は、病気と老化の境目が難しく、気づいた時の症状は人それぞれです。そのため、「もしかして認知症？」と思った時が受診のタイミングです。アレっと思ったらいつでもご相談ください。

#### 質問 2 町立病院ではどのような検査をしますか？

回答 受診されましたら、まず、ご本人・付き添いの方に、心配な症状・現在困っていることなどを詳しく伺います。その上で認知機能検査を行います。当院では、「長谷川式簡易知能検査スケール」という検査を行っています。頭に何らかの病気がないか、頭のCT検査を行います。ほかに病気が隠れていないか、認知機能低下の原因になっていないか血液検査などの一通りの検査をします。

裏面に続く





**質問3** 町立病院から専門医を紹介していただけますか？また、専門医に通院していても、薬は町立病院からもらうことはできますか？

**回答** 一通りの検査がそろったら、詳しく説明いたします。治療についても説明し、ご本人・ご家族の要望に沿った対応をいたします。ご本人・ご家族が納得していただければ当院で処方を開始します。専門医での検査・治療がご希望であれば紹介状をお書きします。認知症の症状のうち「行動・心理症状」というご家族にとって困った症状が強い場合は、初めから専門医に紹介させていただくこともあります。専門医に通院していても、お薬は町立病院から出すことはできます。その際は必ず、専門医にお話をして紹介状をもらってきて、ご家族と一緒に受診してください。

**質問4** 認知症の人と共に暮らしていくために、アドバイスがあればお願いします。

**回答** 認知症の方に接するときは特別なことはいいりません。新しいことへの対応が難しくなってくるので、笑顔で「いつも通りに」接してあげてください。同じことを何回も言ったりすることがありますが、常に初めてのことのように聞いてあげてください。間違ったことがあったとしても決して怒らず否定せず、まずは受け入れてあげてください。ご本人・同居されているご家族のご意向を尊重した対応をさせていただこうと常々考えておりますので、意見が合わないときは遠方であれ、実際に一度来てご本人にお会いしてもらうこと、一緒に病院に受診していただけたら、医師からも説明させていただきますので、いつでも、どんなことでもご相談ください。

**質問5** 認知症の人が家で暮らしていくため、病院から要望があればお願いします。

**回答** 下川町という過疎の町で、医療にしても介護にしても心配だと思われる方が多いと思います。しかし、医師の私から見るとこれほど安心な町はないと思っています。医療に関しては、町立病院がいつでも対応します。もし急に具合が悪くなり救急車を呼んでも、都会でみられる「たらい回し」のようなことはなく、必ず当院で対応します。重い病気の時でもすぐに名寄市立病院を紹介し、必ず引き受けてくれます。ご自宅で生活している高齢の方に対しても訪問診療や訪問看護、介護の心配事はハピネスに相談、ご自宅の生活が厳しくなるようであれば、施設もそろっています。下川町が医療・介護に関してこれだけ充実していることが皆様にわかっていただけたら、安心して暮らしていくことができると思います。

## 【お問い合わせ】キャラバン・ロバの会

代表 斉藤千香子 ☎ 090-6215-5822  
地域包括支援センター ☎ 5-1165

